

## 《プロジェクト名 機能性フルーツトマトの生産と地域活性化プロジェクト》

市町村	最上町	対象地域	最上町	分野	加工（園芸）
実施主体名	株式会社いとうぐみ	代表者氏名	代表取締役 伊藤 譲	住所又は主たる事務所 の所在地・連絡先	最上町大字満沢 261 TEL 0233-43-3683 FAX0233-43-4192
実施主体構成	3名				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	41,312千円（41,312千円）					
	独自の目標項目	健康志向にマッチした、抗酸化性の高いフルーツトマト 24,243kg					
各年次目標	現 状	1年目（H22）	2年目（H23）	3年目（H24）	4年目（H25）	最終年（H26）	
	産出額	0千円	17,303千円	35,500千円	36,841千円	39,075千円	41,312千円
	独自の 目標項目	0t	20,219kg	20,756kg	21,560kg	22,902kg	24,243kg
プロジェクト 概要	◎実施方針	新たな山形県産品として高糖度、高付加価値トマトを生産し、地域ブランドの育成及び雇用拡大で地域活性化を図る。					
	○産出額の増大	41,312千円					
	○雇用の創出	1,080人/日					
	○創意工夫	抗酸化性の高い、高機能トマトをITと微生物を駆使することで新たなトマトを創出させる。抗酸化性の高い高機能トマトは最上地域では、初めてであり市場性は高い。					
	○実現性	最上地域での、契約栽培の取組は、事例が無く先進技術的であるが、システムを提供する(株)アニスとの契約栽培技術、販路も確立されており実現性は高い。また、園芸振興による農業生産額拡大をねらう町から、融資情報や栽培経営計画についての事業相談支援を受けており、町創設の無利子の融資を紹介していただくなど経済的にも支援を受けられる。					
	○地域への波及 効果	①地域の食品加工グループ（ゆきの里会、三和食品、赤倉うまいもの会（旅館））との連携で新規商品の開発を行う。 ②地元高齢者（65～70歳）を活用し高齢者向け、職業の創出と、生きがい提供を行う。 ③地域の人の雇用を促進することで、地域に住む人々の絆を深め、子供達への農業体験等を実施したり、新に創意工夫ある農業をやりたいと考える若者達を指導したりする事で、地域を元気にする一助となる事が出来る。					
○その他	①新規就農者及び遊休地対策として、本プロジェクトが寄与する。（新規参入者の誘致） ②最上町は年間を通して気温が冷涼地であるため、今後は稲作以上に畑作化にしての、施設型園芸農業が、生活基盤の安定につながる。 ③最上町に訪れる、観光客の農業体験。大学生等の農業体験の誘致。						

		実施年度（平成22年度）	実施年度（平成23年度）
	事業内容	栽培施設の設置	栽培施設設備の増設・加工施設設備の増設